

目次

水害について知る	2
水害時の避難行動	3
避難のポイント	4
長崎大水害から学ぶ	5
洪水ハザードマップ（全体図）	6
1 矢上、田中、かき道、高城台地区	7～8
2 平間、東、現川、鶴の尾地区	9～10
3 古賀、平間、松原地区	11～12
4 つつじが丘、中里、古賀地区	13～14
5 中里、船石地区	15～16
浸水想定区域内の要配慮者利用施設の名称	17
日頃の備え	18
マイ・タイムラインを作ろう	19

各種連絡先

困ったときの対応・連絡先	長崎市コールセンター「あじさいコール」	095-822-8888
緊急時には	消防(災害・救急)	119
	警察(事件・事故)	110

避難所・避難場所に関する情報の入手先

避難所の開設・混雑状況 バカンマップス	市内避難所一覧 長崎市 HP	マイ避難所 長崎市 HP

水害・土砂災害に関する防災情報の入手先

防災行政無線	気象情報と避難情報をお知らせします。 テレビや電話でも内容を確認できます。 NBC テレビ d ボタン⇒自治体情報⇒防災・防犯情報 電話 050-5530-9908		
防災メール	防災行政無線の放送内容をメールでお届けします。 登録方法 ①右の QR コード を読みとり登録する。 ②下記のメールアドレスに空メールを送る。 bousai.nagasaki-city@raidai.ktaiwork.jp その後、返信されるメールにて登録する		
長崎市公式 LINE	暮らしのお役立ち情報はここから 友だち登録すると防災・安全情報などを受け取ることができます。 https://page.line.me/375jkwvx		
洪水ハザードマップ 長崎市 HP	洪水浸水想定区域 長崎県 HP	津波災害警戒区域 長崎県 HP	土砂災害ハザードマップ 長崎市 HP
	 長崎県告示の浸水想定区域図は、こちらから確認できます。		

水害について知る

水害の特徴

水害の特徴を知り、備えることが必要です。

！川では急に水位があがります

こんなときは川に近づかないようにしましょう。

- ✓ 川の水が増えてきたとき
- ✓ 雨が降ってきたとき
- ✓ 急に空が暗くなってきたとき
- ✓ 雷が聞こえたとき
- ✓ 上流で雨が降ったとき

！側溝などが見えにくくなります

冠水している道路は、マンホールや側溝のふたが外れていても、水が濁っていて見えないため転落するおそれがあります。



！洪水が起きると、家が流されたり倒壊するかもしれません

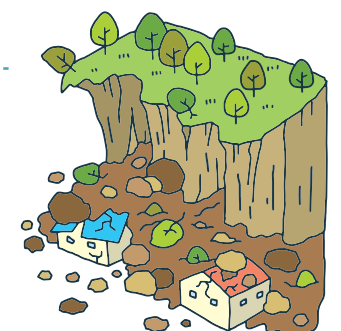
洪水時に川の岸が削られて、建物などが倒壊する恐れがあります。

このような場所を「家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）」と呼びます。これらの区域では、区域外への早期の立ち退き避難が必要です。



！大雨時には、がけから土砂が流れ込むかもしれません

がけが崩れて、建物を押しつぶしたり、押し流したりするおそれがあります。特に「土砂災害特別警戒区域」に指定されている場所は、大雨の時には早めに避難しましょう。



大雨時は
こんな場所に
要注意！